

2016 年度こくど会定例懇親会報告

今年も恒例の定例懇親会を6月18日(土)12時より表参道の青学会館アイビーホールで開催いたしました。参加者は会員等42名、会社より朝倉社長、竹下副社長、増成常務、中橋取締役、長屋総務部長及び新任の松本人事グループリーダーにお越しいただき、合計48名となりました。

体調不良や遠隔地の為、欠席される方が増える半面、定年後も会社に残り、現役として働く人も多くなる等、年々参加者が減ってっていますが、その一方で規約改正や拡大キャンペーンにより新たな会員や子供さんの参加もあり多彩な顔ぶれとなりました。

また出席できない方からも数多く、近況のご連絡を頂いておりますので、皆様に披露させていただきます。やむを得ず欠席された方々からも会への強い思いが伝わって来ます。

懇親会に先立ち、この1年間に逝去された12名の方を偲び黙祷を捧げました。そして本日をもって退任される大谷会長のご挨拶。新任の大竹会長のご紹介。来賓を代表して朝倉社長の祝辞を頂いた後、出席者中最高齢の遠藤義雄さん(88歳)の乾杯で懇親会が始まりました。

今年はOBの執印康弘さんのマジックショーに始まり、初参加の会社役職員や新任幹事の松倉信行さんの自己紹介。そして各方面で活躍するOB、OGのスピーチやPRが次々に行われ、最後はいつものように最も遠来の参加者ということで今年は北村信雄さん(山梨県北杜市)による一本締を行い、堂上高治さんの仕切りで集合写真撮影を行って散開となりました。

なお来年は6月17日(土)同じ会場を予定しています。

(文責 芋坂)



■大谷博康会長

月日の経つのは早いもので、今年も半年が過ぎようとしております。その間、九州熊本の大地震、オバマ米大統領の広島訪問、都知事辞任問題等と世の中は予測できない出来事が次々とおこり、退屈している間もありません。

今回のこくど会懇親会に、大勢の方々に参加して頂き、また遠方よりはるばるおいで頂いた方々に感謝いたします。また昨年に引き続きまして日本国土開発(株)の朝倉社長はじめ役員の方々にもご臨席いただき有難うございました。

このたび、私の後任者を決めて頂き、ほっとしております。私は長すぎた任期を務め、会の運営

で皆様方に多くのご迷惑をかけたことをお詫びせねばと思っております。いつも申し上げておりますが、戦後日本の復興・成長期に、当時新進気鋭の会社でありました日本国土開発に入社するというご縁に出逢いました。小さい会社ながら、常にチャレンジ精神を以て未経験の工事にも、社員一体となって取り組んで来たことは、今でもはっきりと思い出されて、素晴らしい仲間と一緒に仕事ができたと誇りに思い、よき人生を送ったと思っております。

こういう会合で、多くの方にお会いし、近況を語り合い、昔話に花を咲かせるのも大きな楽しみです。しかしながら、バブル期の失政により、会社が倒産し、現在会社更生法の適用を受けて立ち直っておられるのは今の現役の人たちのお力によるものでありますが、一方で多く



の仲間の人たちに大きな犠牲を強いて今なおその後遺症で苦しんでおられる方が大勢おられます。そして、今でもこの会に出席していただけない方が大勢おられることが残念です。

何とかこの溝を埋めようと、私なりにあれこれ手を尽くしましたが、力足らずで、はかばかしい成果を得ることが出来なかったことが心残りです。後任の新しい方には、この課題に取り組んでいただき、より良き方向へこの会を進めて頂きたいとお願いいたします。

最後に皆様方の益々のご健勝とこのくど会が大きく発展していくことを願ひまして、私のご挨拶とさせていただきます。

■大竹康夫新会長



ただいま紹介にあずかりました大竹康夫でございます。

大谷会長におかれましては13年間という永きに亘り会長を務めて頂きまして、まことにありがとうございます。あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

本日は朝倉社長をはじめ多数の役員の方にご出席賜りましてありがとうございます。会の皆様は益々お元気でお過ごしのことと、ご拝察いたします。今日も多数ご参加いただきましてありがとうございます。

私の経歴を概略申し上げますと昭和41年(1966年)に入社しまして平成12年(2000年)6月に退社いたしました。34年と6カ月お世話になった訳でございます。

その間、最初に広島支店の現場係員として2年弱勤務したのち、本社設計課。まだ部はございません、設計課でしたがその後30年間設計に携わって参りました。

設計での仕事は共同住宅が主でございまして日本新都市開発の所沢ニュータウンのABC 3棟大阪支店の川西ニュータウン、これは西洋環境開発さんです。その後トーマンと当社の共同事業として、千葉県沼南エリカをやりました。これら3現場を合わせますと住戸数で1000戸を超えていました。いつの間にかそのような数字になっていました。

その後、世田谷弦巻のエスパシオ弦巻。こちらの地鎮祭で初めてお会いしたのが神近義邦さん。その時に「大竹さん風車を企画してくれないか。」という話がございまして、2カ月位かけて作成、提出しました。その後ウンともスンとも無かったのですが数ヶ月して、オランダ村の水車。ハウステンボスへという繋がりになって来ました。

本日はOBの方々の中に4名女性の方にご出席いただいております。私共は今後OB、OGを問わず、勤続年数に拘わらず大いに歓迎する方針でございます。その辺よろしく願いいたします。それから当会のホームページに関し、幹事が大分努力しております。各地域OBの皆様と情報の共有化をはかりたく、より楽しんでいただけますようにホームページへの投稿、ご協力をお願いいたします。

大谷会長並びに諸先輩の皆様が立派に築き上げられました国土OB会の更なる発展の為に鋭意努力して参る所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

最後に会員各位の皆様のご健勝と会社の繁栄を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

■朝倉健夫社長

只今、社長を務めさせていただいております朝倉健夫でございます。初めての方もおられるようですので、あらためましてどうぞよろしくお願い致します。

それから先ほどご紹介がありましたとおり永年に亘り会長を務めて頂いた大谷会長から今度、新会長として大竹会長に代わられるということで、大谷会長 本当にお疲れ様でございました。

また大竹会長、これからどうぞよろしくお願い致します。

私は昭和52年に土木職で入社いたしまして約40年経ったところでございまして、現在61歳で、間もなく62歳になるところです。

先程の訃報のお知らせの中でお名前が出ました、お酒を飲まれることで有名な徳武官二郎さんという方が最初の所長で、同室でずっと鍛えていただきました。今の若い人にはなかなかわからない雑巾がけの苦しさも今となつては、非常に大事だとつくづく思い、皆様方先輩に大変温かく、色々なものを教えて頂いたと感謝申し上げるところでございます。

例年申し上げておりますが、我社の近況については皆さんも会社が今どうなっているか気にかかると思いますので概略説明させていただきます。

私が社長になりまして3期目の87期という会計年度がこの5月に終わりました、現在は88期ということで6月から新しい年度に入りました。その87期の概要ですが、基本的には83期を底に順調に回復していますが、施工する職員の数が足りません。出来れば皆様方にもう一回登板して頂きたいので、元気のある方は後でご相談させて頂ければと思います。

連結で1100億円位を何とか完工させたいのですが、職員の数が足りないため受注については選別させて頂いているという、5年前には考えられないような環境の激変で良い方向に変わっているということでございます。お蔭様で利益的にも83期から一気に急拡大してしまっていて、恐らく87期の決算では連結の営業利益が60億円近くとなりそうで、多額な納税はあまりうれしくはありませんが、税金を払える会社というのは利益が出ている会社ということで致し方ないのかなと考えているところでございます。

5年前の震災の時期までは職員はどんどん減って売上も5~600億円まで下がった時代があり、更生法申請後ずっと厳しい時代が続いていましたが、今は何とか900億円を超えております。

60歳を越えた社員もまだまだ現役ということで、再雇用という形でがんばって頂いているおかげで何とか1000億円近い、連結では1100億円ですが40年位前に私が入社した時1000億円を



目指して一生懸命頑張っていた、その時の水準を少し超えたかというところ。多分私が入社して1年目か2年目に1000億円を超えたと思いますので、39年前に何とか戻りつつあるところ

です。
これからオリンピックまで何とか仕事はあるのかなと思っていますが、オリンピック以降また厳しい時代が来ることが予想され、そういった波風があってもあのような悲惨な更生法申請ということにならないように、守って行きたいと思っています。応援をよろしくお願ひしたいと思っています。

何故このように急に利益が大きく伸びて来たのかを振り返って見ますと、やはり永年の我社の文化と申しますか、皆様方が築いて下さった、まじめできちっと物事をやる社員が結構いまして、土木ではどこへ行っても確実に実力通りの成果を挙げて、お得意様から大変評価され次々と同じお得意様から仕事が貰えるというようなことがあります。長い間、皆様方が築いて下さった伝統、力が一気に爆発してこのようになったのかなと思っています。あらためて感謝申し上げます。

その他の動向としては、社会の流れに洩れずダイバーシティですとか女性活用を進めており、土木の現場にも建築の現場にも女性の職員がおります。そういう時代の大きな変化は我社にも来ておまして今後も女性の現場職員は増えて来ると思います。このように日本国土開発は収益を向上させ、社会の流れにも乗って女性活用という方向にも動いています。

また先程申し上げましたが、雑巾がけの苦しさを教えるというのが今ではパワハラとかコンプライアンスとか言われかねず、なかなかできませんので若い社員をどうやって一人前にして行くのかといった課題もありますが、会社は全般に明るく、先般は65周年を迎えて、わずかながら記念品を配ることができるようになったという状況でございます。

大きな変化はこれからもあると思います。しっかりと会社の足腰を強くして皆さんの応援を頂きながら、他の多くの会社が更生法等で名前が無くなったり、合併で名前が変わったりしている中で、我社は更生法を経ても変わらず、幸いにしつと日本国土開発のままですから、これがずっと消えないように、或いはもっと伸びて行くようにしていきたいと思っています。

皆様方が益々ご健康で長生きをされて、我社がこれからどんどん大きくなることを応援していただくことをお願ひして私の挨拶とさせていただきます。

本日の盛会、まことにおめでとうございます。

■ 増成公男 常務取締役

今回初めて参加させていただきました増成です。
昭和56年入社で仙台支店に配属されました。仙台支店には10年間おりました、その後大阪支店に異動し、神戸震災の時に神戸支店立上げの為、神戸支店に配属となりました。その後、本社に1年、会社更生申請時から広島支店に6年勤務した後、再び本社勤務となり、現在は経営管理本部長を拝命いたしております。

今後ともよろしくお願ひします。



■中橋正取締役



只今ご紹介いただきました中橋でございます。
本日はOB会に参加させていただき本当にありがとうございます。
懐かしい方も随分お話しさせていただきました。

私も増成と同じ昭和56年入社でございます。ずっと本社勤務が長かったのですが、その後、東京支店に5年位、阪神淡路の現場に1年位在籍しておりました。

先程からOBの方と色々お話をさせて頂きまして、皆さんお元気で浚刺とされてまして、少し皆さんのパワーを今日はいただいたかなと思っています。

今は建築本部長を拝命いたしております。今後ともよろしく願いいたします。

■松本伸也総務部人事グループリーダー

松本でございます。この6月1日に人事グループに配属になりました。まだ2週間ですので右も左もわからない状態ですが、簡単に自己紹介をさせていただきます。

1995年、平成7年に入社いたしまして最初の配属は広島支店です。配属時は本日までご出席されております村田薫さんが事務部長、小方康孝さんが土木部長でいらっしゃいまして、色々公私にわたりご指導いただきました。本当にありがとうございました。

広島支店で10年在籍しまして、最初は現場。その後は経理、総務をやらせていただきました。その後、大阪支店に異動。11年勤めまして、この度本社勤務となりました。

東京の生活も仕事も全く初めてでして、まだまだこれから勉強しなければいけませんが、微力ながら一生懸命がんばって行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



■松倉信行幹事



松倉信行です。昭和54年に入社しまして、最初は東京支店で経理や営業事務をやりました。その後、社内の海外留学制度に応募しアメリカのコロンビア大学に留学させていただきました。

卒業後一度アメリカで勤務し、社長秘書を経て再度アメリカでの勤務となり、20年間の日本国土開発在籍期間の内10年以上海外で勤務いたしました。

現在は国内の不動産会社に勤めておりますが、こくど会には全く参加していませんでしたが、この度、お声が掛かりまして今年からお手伝いさせていただくことになりました。是非とも皆様との面識を広げ、この会が盛り上がり行くような力になればと思っています。

よろしくお願いいたします。

<OBからのPR、スピーチ等(骨子)>

■小柳勝紀

鎌倉で鍼灸治療に携わっています。私自身が脳卒中にかかり2日間検査と治療を行い退院してきましたが、後遺症がなかったのは、私はずっとイチョウ葉エキスを飲んでいたのでと思います。日本では医薬品としては認められていませんが、ドイツで開発され、ドイツではこの種の入院患者には必ず飲ませるそうです。他にイギリス、フランス等 50 か国以上の国でも使用されているそうです。この薬は血液をサラサラにすることと血管を丈夫にすることに効果があるようです。

血管系に不安のある方にお勧めします。

鍼灸の施術では交通事故の後遺症や糖尿病等効果を発揮していますが、私自身はもう80歳の大台に乗ったのでそろそろ引退を考えています。

■坂井陽子(旧姓柳沢)

1997年に入社し、東京支店支店の総務経理で12年間勤務しました。退職後は大学に再入学し社会福祉の勉強をしたのですが、実際は就業中に取得した社会保険労務士を生かして、昨年開業いたしました。主に顧問先の人事、労務業務の関与をさせて貰ってます。また高齢者の活用提案や健康相談にも対応しています。この4月から企業がハローワークに求人する際には身障者への対応も求められます。このようなご相談がありましたら是非ご連絡下さい。

本日はありがとうございました。

■石崎茂民

退職後、早稲田大学の子会社に7年勤務した後、ここ青山学院大の子会社に移ってもう10年経ちました。当初このアイビーホールの支配人でしたが、その後、現在のポストに異動、青学に限らず学習院や東京女子大等多くの大学の食堂、売店、清掃、警備等様々な運営を行っています。

またアイビーホールは毎年こくど会で使用していただきありがとうございます。名物の教会もあるので結婚式やこのようなOB会、同窓会等皆さんにご利用いただければと思います。

■苧坂達文

新宿の人材紹介会社にいます。埼玉南部の透析主体の病院で10～15年後に備え、事務長候補人材を募集しています。財政状態も良く無借金経営で、職員は優遇されていて看護師等の離職率も低い病院です。20歳代後半から40歳位まで、リーマンショック等、時代背景から不本意な就職されている方には人生を取り戻す為のお勧めの求人です。事務局次長の期間を経て事務長就任後は年収1000万円超が見込まれます。関心のある方はご連絡下さい。

■北村信雄

中締めの前に一言。日本国土開発は現在の赤坂の前に日本橋に本社がありました。元白木屋で今のコレド日本橋の裏の辺りです。その時の最後の入社が私達でした。

その当時は宮崎県や静岡県等の2～3現場しかなかった小さな会社で畑薙や二川等多くの方が同じ現場にいました。王子モータープールの皆さんと一緒に過ごした世代であることに誇りをもっています。

スナップ写真集



